JASMA 日本マイクログラビティ応用学会
The Japan Society of Microgravity Application

知るって楽しい！
宇宙っておもしろい！

一般公開講座

小中学生向け みんなで学ぼう！
宇宙のくらしと月面探査

夢をのせて
未来へ
はばたこう！

宇宙での暮らし、
空気と水のひみつ。
月面ロボットの活躍まで、
わかりやすく楽しく
紹介します！

日時	2026年12月4日（金） 17:30 開場　18:00 開演　19:45頃 終了予定
場所	淡路夢舞台国際会議場（B1F イベントホールを予定）
対象	小中学生（保護者の皆様もご一緒に、どなたでもご参加いただけます）

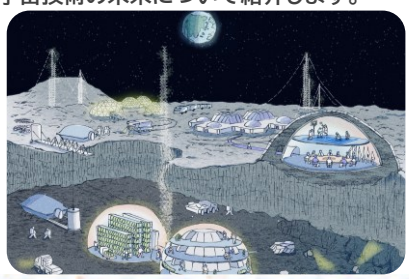
参加無料

講演1 誰もが快適に宇宙で暮らすには ―宇宙建築が拓く人類の未来―



佐藤 達保 氏
株式会社 竹中工務店
大阪本店設計部グループ長　兼　本社技術本部
宇宙建築タスクフォース
リーダー

竹中工務店は国内外で多くの建物の設計施工を手がける建設会社です。宇宙という過酷な環境の中で、人々が快適に生活できる空間・環境づくりを目指し、技術開発しています。竹中工務店が提案する月面建築と宇宙技術の未来について紹介します。



講演2 宇宙で生きる！ 空気と水の再生技術の紹介



桜井 誠人 氏
国立研究開発法人
宇宙航空研究開発機構
（JAXA）
研究開発部門
第一研究ユニット
研究開発マネージャ

人間は一日に600リットルぐらいの酸素を呼吸して、二酸化炭素を吐き出しています。水は3.5リットルぐらい飲んでいます。宇宙で生きるための二酸化炭素から酸素を再生する技術、水の再生技術などを紹介します。



講演3 変形型月面ロボット SORA-Qの 月面探査及び宇宙開発の現状



渡辺 公貴 氏
同志社大学
生命医科学部 医工学科
教授

私は超小型変形型月面ローバ「SORA-Q」の研究開発に携わり、2024年に月面探査と撮影を実現しました。多くの失敗と試行錯誤を乗り越えた経験を糧に、これからも学生と共に、月面走行や資源探査、物質分析を担う次世代ローバの研究に挑戦し、若者が宇宙への夢と情熱を抱き、その実現に向けて一歩を踏み出せる社会を目指します。





宇宙の未来を、
いっしょにのぞいてみよう！

お申込みはこちら

QRコード または 下記URLからお申込みください。

https://forms.cloud.microsoft/Pages/ResponsePage.aspx?id=0BNL4Smd6kWQzE_tpeNjz_nb0AOOpFJAqH675_NWlw9URTRPUTRCTVZKQjNKVDNHUDBQUFFPMjg4SC4u

主催：JASMA 日本マイクログラビティ応用学会